

**組織現勢 (2月1日現在)**

組合員数	19,704人
出資口数	90,822口
2月の新規加入	11人
2月の増資口数	88口

No. 369 再生紙を使用しています。

# 城南の保健

発行所  
**城南保健生活協同組合**  
 本部事務局 大田区大森東4-6-15-101  
 TEL (3762) 0266  
 振込銀行 さわか信用金庫大森支店  
 口座(普) 0469459  
 発行 「城南の保健」編集委員会  
 毎月1回発行・定価1部 30円



ランナー・スタッフみんなでパチリ

## 雨模様の駅伝フェス 笑顔で全チーム完走



3月2日(日)、多摩川ガス橋下で第4回早春駅伝フェスティバルが開催されました。この駅伝は、1チーム4人で1人2・5キロを走る周回コースです。それぞれのチームが、それぞれの思いをタスキに込めて走ります。当日はあいにくの天気となりましたが、今年も、昨年を上回る24チームが参加。準備体操を終え、第1走者の移動開始です。そして、スタート！ランナーの皆さんが一気に飛び出していきました。



お疲れさまあ～

～がんばれ～がんばれ～



よ～い スタート!!



やった～ トップでゴール



あ～ あったまるねえ

雨の影響で、所々水たまりの残るコースコンディションでしたが、全チームタスキをつなぎ、事故なく見事に完走しました。さらに、今大会では、駅伝フェスティバル最高タイムが出て会場も大いに盛り上がりました。ランナーの皆さん、当日の要員でご協力いただいた皆さん、本当にお疲れさまでした。今回、東京南部生協さんのご好意により、無料で豚汁を配っていたので、走り終わったランナーの心と体も温まりました。ありがとうございました。皆さん、来年もまた元気に会いましょう！

### 第4回早春駅伝フェスティバル結果

順	タイム	チーム名/所属
1	39分10秒	ハードラン/みさと協立病院リハビリ室
2	39分36秒	城南選抜/城南福祉医療協会
3	43分29秒	介護保険改悪許さないぞ!/城南保健生協組合員
4	45分39秒	なかよし保育園とゆかいな仲間達/なかよし保育園
5	45分58秒	チーム山王/山王小学校
6	46分00秒	ソフトラン/みさと協立病院リハビリ室
7	47分05秒	東京南部生協/東京南部生協
8	49分54秒	チーム大田/大田病院
9	50分18秒	チーム大田歯科/大田歯科
10	50分42秒	山王小学校/山王小学校
11	50分43秒	ピンクラン/みさと協立病院リハビリ室
12	51分02秒	めざせブービー!
13	51分25秒	南部Bチーム/東京南部法律事務所
14	51分57秒	アベベ/病体生理研究所検査室
15	52分06秒	大田歯科/大田歯科
16	53分22秒	南部Cチーム/東京南部法律事務所
17	53分44秒	チーム大森中/大森中診療所
18	54分05秒	すところ～んぐ清水台/城南ドルフィン
19	55分08秒	南部Aチーム/東京南部法律事務所
20	56分07秒	アコンカグアめざし隊/病体生理研究所検査室
21	56分42秒	チームゆたか/ゆたか診療所
22	57分57秒	三ツ木診療所/三ツ木診療所
23	59分34秒	チーム宗太/東京合同法律事務所
24	68分01秒	混成さくら/城南保健生協組合員

### 春の健康バスハイクのご案内

#### 「世界遺産を見に行こう」 ～富士山5合目・西湖いやしの里～

今回の旅は、山梨県です。世界文化遺産に登録された「富士山」。その5合目から、日本一の山を堪能。富士山で昼食を取った後は、散策か入浴を選べます。富士五湖の1つ西湖の最西端・根場地区にある茅葺きの集落「いやしの里」を散策。または、河口湖温泉「天水」で入浴を。日本一の霊峰「富士山」を満喫しませんか。

【日にち】 5月11日(日) 雨天決行

【参加費】 大人 5,800円  
 子ども (小学生以下) 4,000円

昼食付きです！ 詳しくは3月号に折り込んだチラシか生協本部まで



**腹八分**

4月から消費税が5%から8%へ増税されます。国民の生活は、いっそう追い詰められていきます。富裕層は高級品を求め、大手のデパートやスーパーは駆け込み需要をおおります。しかし、大多数の国民は景気の上昇を実感するどころか、買い控え、安い商品を求めることとで生業の維持をはかろうとしていきます▼20数年前、消費税が導入されたとき「来るべき高齢社会に備えて」というのが政府の言い分でした。やがて消費税は3%から5%へ。確かに高齢化は進んでいるけれど、働く高齢者だつて増加しています。「高齢化社会がやってくる」これは政府の脅しだったのかも知れません。その証拠には、高齢者に対する保障はあべこべに減少しています。政府の消費税による増収はどこへいったのか。ムダな巨大公共事業にまわったのは事実ですが、消費税による増収と大企業の法人税減税による減収の額がピタリと一致します。ここにこそカラクリがあります▼だのに政府は「アベノミクス」の名のもとに、世界で一番企業が活動しやすい国をめざすと公言しています。1%の富裕層と99%のひびとの間に横たわる格差社会をさらに推し進めるのです。保障を削られ3度の食事もままならない高齢者、劣悪な条件のもと非正規で働かざるを得ない若者が街にあふれています。そして日本は成長の止まった国への道を歩み続けています。憲法よりも、国会よりも首相を戴く国に未来はない。